

令和元年6月30日執行

鯖江市議会議員選挙公報

鯖江市選挙管理委員会

人をむすぶ 心をむすぶ 市民協働のまちづくり

お年寄りにやさしいまちづくり

・高齢者の社会問題（老老介護・認知症予防対策等）

若い世帯が安心して働ける～共働き世帯の支援～

・待機児童をなくし、学童保育の充実を図ります

正規・非正規就労者の待遇改善

・働く人の人権を守り待遇改善に取り組みます

女性の社会参加を促していきます

・男性も女性も共同し合えるまちづくり

地域の力を引き出し、自立した自治振興を推進

・区長さんや民生委員さんなどの地域役員さんを支援

市に働きかけ、健康増進のまちづくり

・生活習慣病、認知症予防等官民一体の取り組みを推進

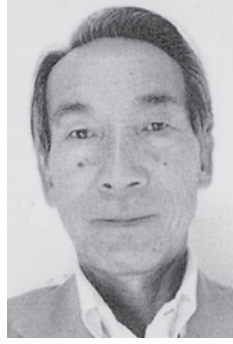
●一市民として

原発問題：万が一の事故や災害に備えた避難対策、訓練

・新しいエネルギーへの転換、また使用済燃料や核ごみ処分問題等、市民団体と積極的に取り組んでまいります。

平和憲法を護る～戦争のない国づくり～

・平和を願う活動を市民団体と共につないでいきます



立憲民主党
山本としお
(七十歳)

皆さんの声を市政に反映し、
議会本来の役割である監視役を果たす！

- 1 財政の将来への安定化を図り、国民健康保険の減額・福祉予算の確保を目指します。
- 2 公営水道を守り、価格の維持・安全・安定供給に努めます。
- 3 行政の監視機関として事業の効果を数値で示します。
～JK課プロジェクト・男女共同参画プランなど～
- 4 西山公園を基にした観光産業と文化の発展を図ります。
- 5 中小企業の新商品開発への助成と育成を支援します。
- 6 食の安全・教育・農業問題を皆さんと共に考えていきます。
- 7 雪に強い街づくりを目指し、空き家対策に取り組みます。

PROFILE

鯖江市長泉寺町在住
元鯖江市ハンドボール協会理事
元佐々木哲男後援会幹事
元長泉寺町区長
現 鯖江市詩の会「青魚」同人

借陰小学校・鯖江中学校・鯖江高校卒業
1970年 揚原織物労働組合委員長
ゼンセン同盟福井県支部常任幹事
民社党丹南支部役員
鯖江地区同盟副議長
1991年 クリーニングのしろうま相談役
長泉寺店・福井花堂店舗経営
1997年 (株)三維入社
2009年 サンダーBOX 代表

事務所
鯖江市長泉寺町 2-2-11
☎ 0778-29-1414

私たちの生活は
すべて政治のなかにある！
政治に参加を！
子供に未来を！



無所属
河村だいすけ
68歳

もっとあなたのために

鯖江市を進化させるお手伝いをさせてください。

共感

「何もない時でも来なくなる・さばえ」
イベントの多い鯖江市。そのイベントをもっと活性化させたいです。地域のひとが協力し合いながら創り上げていくイベントを一緒に作りあげていきたいです。

共生

「生きがいをもって暮らせる・さばえ」
それがあるのが必然であるように、当たり前であることを増やしていきたいです。障がいをもった方やその家族にとっても住みよいまちづくりを目指します。

共存

「お互いが否定をしあわない・さばえ」
互いに否定をしない。差別や偏見を減らし、コミュニケーションをたくさんとれるような、共存できる社会を目指します。

無所属
新人がんばります！！



たいら
平等久盛
ひさもり
43歳

【経歴等】
昭和50年生 / 鯖江高校出身 / green palour ベルベール経営 / 経営アドバイザー / 福井県プロジェクト応援 / 婚活アドバイザー / フードアドバイザー等

豊かなふるさとづくりに 郷土愛でチャレンジ！！

地方創生 《地方が主役》

- ◎ 笑顔で暮らせる・災害に強いまちづくりに努めます。
- ◎ 【鯖江の宝】 子育て環境の充実に努めます。
- ◎ 福祉の輪が広がるまちづくりに努めます。
- ◎ 農業・産業の振興に努めます。

『情熱』を持って『全力』で行動します。

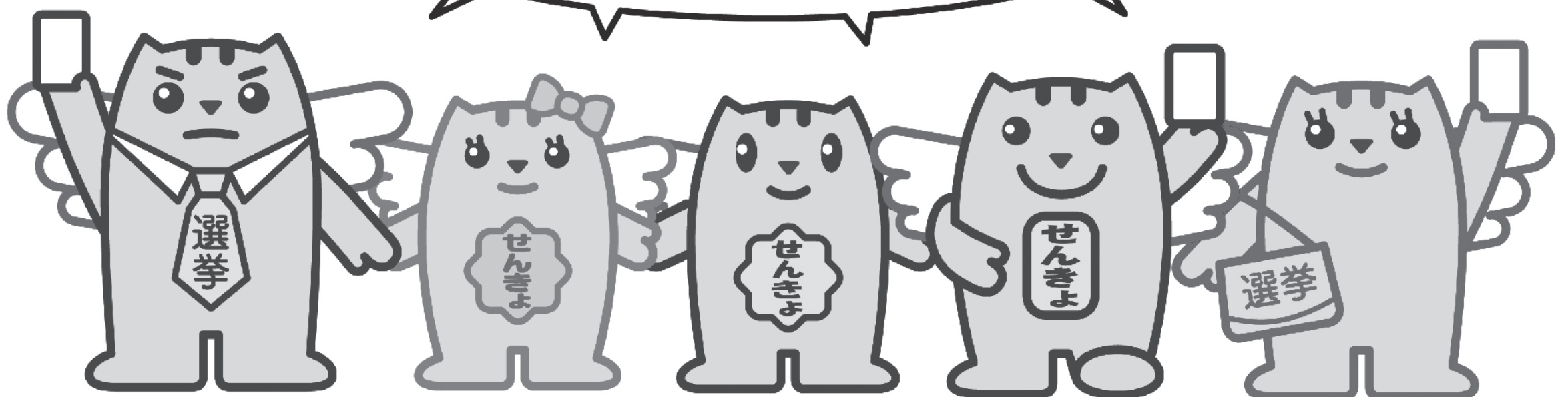
略歴

武生商業高校卒業	鯖江市議会議員 2期目
中河地区体育協会 会長（現・参与）	教育民生委員会 副委員長
中河まちづくり推進協議会 理事	産業建設委員会 副委員長
中河まちづくり実行委員会 総務	産業建設委員会 委員長
中河地区区長会 副会長	広報委員会 委員長
下河端町自治会 区長	



無所属
佐々木かずや
61歳

みんなで行こう。明るい選挙。



この選挙公報は、候補者から提出された原稿を原文のまま写真印刷したものです。

令和元年6月30日執行

鯖江市議会議員選挙公報

鯖江市選挙管理委員会

人間愛 絆 郷土愛

住みよい、和と絆のまち、鯖江市へ

- ◎ 財政の健全化をはかり市民本位の政策の推進
- ◎ 地場産業の育成と、新産業、雇用の創出
- ◎ 環境問題、住みよいまちづくりの推進
- ◎ 教育問題、少子高齢化対策

経歴

元・議長
 ・総務委員長
 ・議会運営委員長
 ・産業経済委員長
 ・総合交通・まちづくり特別委員会委員長
 ・監査委員
 ・決算特別委員長
 現・広域衛生施設組合議員

プロフィール

武生高校卒
 (高校野球甲子園出場)
 鯖江市保育協議会 会長
 鯖江消防団 第12分団長
 北中山小学校 PTA会長
 鯖江市PTA連合会 副会長
 北中山地区体協 副会長
 東陽中学校 PTA会長
 北中山地区区長会 会長

家庭・学校・地域の架け橋となり、地域に根ざした住民主体のまちづくりの実践

皆さんとの対話を重視し心のこもった市政を実現



無所属

平岡 忠昭

七十四才

子育て・高齢者福祉・教育の充実

- ① 子育て支援
幼児学童保育の整備による子ども・子育て支援の強化
- ② 高齢者福祉
老後の不安を解消する高齢者世帯への生活支援の充実
- ③ 市民活動教育
協働性により社会貢献するシチズンシップ教育の推進

安心して働ける幸せ活躍社会

- ④ 女性活躍社会
働き方改革による女性活躍推進で男女平等社会の実現
- ⑤ 雇用の創出
安心して働ける新たな雇用の創出と地場産業への支援
- ⑥ 儲かる農業
6次産業化を目指し自立した経営で儲かる農家の育成

市民一人ひとりの生活と暮らしを守ります

市民が主役の市政・安心安全のまちづくり!

基盤整備で持続可能なまちづくりに努めます

インバウンド効果で人口対策

- ⑦ 人口増加政策
定流入人口対策の企業誘致と并財天山古墳公園の整備
- ⑧ 交通の利便性
公共交通機関の利便性向上による市街地商店街の振興
- ⑨ 観光道路整備
観光客誘致の西山公園・鯖江インター連絡道路整備に着手

持続可能な鯖江のまちづくり

- ⑩ 地域防災対策
地域防災対策による災害から命を守る住民共助の構築
- ⑪ 循環型社会
再生可能エネルギー政策を推進し循環型社会への転換
- ⑫ 安定財源確保
安定した税収財源確保を進め持続可能な鯖江市の確立

プロフィール

1954年 10月17日生 鯖江市片山町
 1973年 福井県立武生商業高等学校卒業
 1981年 鯖江市連合青年団団長
 1983年 福井県連合青年団副団長
 1993年 (社)鯖江青年会議所副理事長
 2003年 鯖江市議会議員に初当選

経歴

2015年 鯖江市議会議員に当選(3期目)
 2016年 鯖江市議会副議長
 現在 国民民主党福井県支部連合会副代表
 鯖江市議会総務委員長
 鯖江広域衛生施設組合監査委員
 鯖江市議会政治倫理推進委員会副委員長

林たいき事務所

〒916-1224
 鯖江市助生田町12-13
 TEL (0778) 65-3220



国民民主党

林 たいき

64歳

さあ、始めましょう!

皆さんの疑問を、想いを、市政にぶつけます

[57歳です] 自宅は桜町3丁目。陸上自衛隊に勤務する息子がいます。県内各地で時事問題などの解説などを中心に講演活動を行っています。

“活力溢れる”人の集まるまち”を作る

- … 「サンドーム福井」コンサート客の消費取り込み
- … 中心市街地の再開発による“真の活性化”
- … 交流人口の拡大とその消費の取り込み
- … 北陸新幹線敦賀延伸に向けた観光ルートの開拓
- … Uターン人材の経験・アイデアの積極活用

[福井県の職員でした] 武生高校卒業後、福井県職員に。その後、改めて愛知学院大学に進学。1986年から2年余り、中国・北京大学に留学しています。

“柔らかな頭”で町の仕組みもゼロから見直そう

- … 市役所の土日、あるいは週一の夜間開庁の実現
- … 議会の土日・夜間開催への移行を模索
- … サラリーマン、主婦、学生の議員参加
- … 議員報酬の大胆カット、“お金より地元愛”の人を

[産経新聞で記者をしていました] 1990年、産経新聞社に。記者として皇室を担当、上皇ご夫妻の外国訪問への同行、天皇、皇后両陛下のご成婚の取材などを手掛けました。

[クラシック音楽月刊誌の創刊編集長やりました] 1997年創刊の月刊のクラシック音楽情報誌『モーストリー・クラシック』の創刊編集長を2005年までやりました。2006年に新聞社を退社。フリーのプロデューサーとして活動を始めました。

[横江町で「パー・ステーション」をやっています] 2009年に鯖江に戻りました。2010年、活動のベースとなる「パー・ステーション」を開店。横江町の店では定期的に等身大のニュース解説「ニュースな夜」という時事問題の勉強会を開いています。



無所属

田中 よしき

五十七才

みんなの夢と未来を担う子どもたちの笑顔のために

市民が主役の魅力あるまちづくり

- ・鯖江のまちづくりの主役は「市民」!市民が参画し、やりがいを持って活躍できる舞台づくりに取り組み、ボランティア活動や市民活動を支援します。
- ・女性や男性、障がいのある人や社会的マイノリティーなど多様な人々が平等に機会を得られる、そんなまちづくりを目指します。
- ・元氣な高齢者の活動を応援し支援を推進します。

安心安全・健康で豊かなまちづくり

- ・災害・犯罪に強いまちづくり、空き家対策を進めます。
- ・高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう地域の支えあい活動を推進します。
- ・北陸新幹線敦賀開業後の利便性の確保、公共交通体系整備に取り組みます。

未来を担う人を育てるまちづくり

- ・すべての子どもたちが夢に向かい笑顔で歩める教育環境整備に取り組みます。

若い世代が住みたい 住みつづけたいまちづくり

- ・魅力ある雇用の創出や子育て環境の充実に取り組みます。

活力ある地域を育てるまちづくり

- ・地場産業および中小企業の支援、既存産業の高度化に力を注ぎます。
- ・魅力ある商業の育成・商店街の活性化に取り組みます。
- ・中心市街地の活性化に取り組みます。

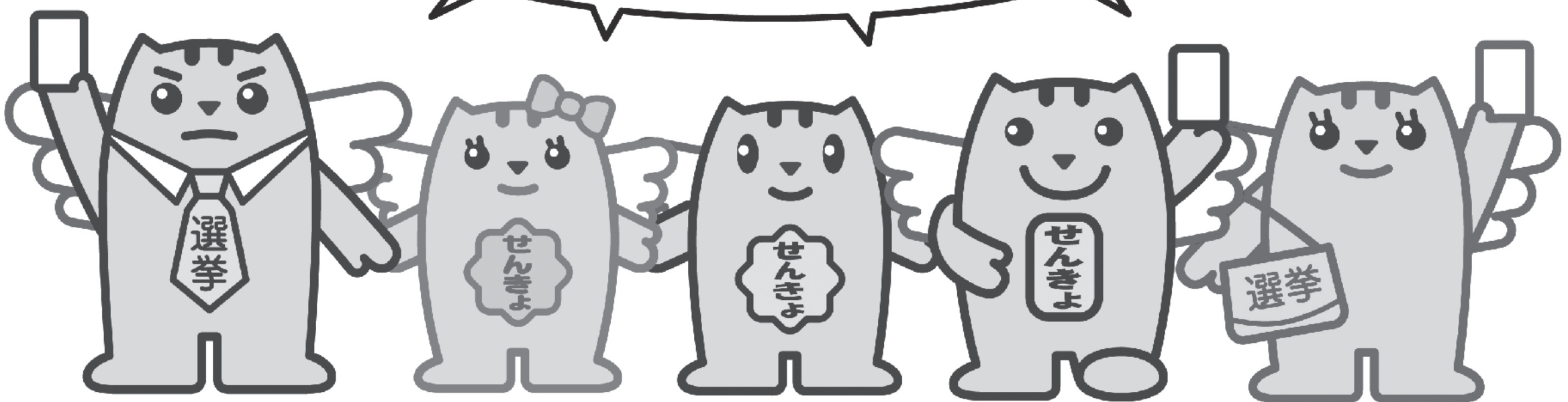


無所属

かえりやま 明朗

五十四歳

みんなで行こう。明るい選挙。



この選挙公報は、候補者から提出された原稿を原文のまま写真印刷したものです。

令和元年6月30日執行

鯖江市議会議員選挙公報

鯖江市選挙管理委員会

『人が繋がる安心な街に』

～私の思い～

県立盲学校PTA会長の時に、他の特別支援学校の障がい者の家族の方々との交流が生まれました。その皆さんや私は それぞれの思いや 親の私たちがいなくなったらこの子たちはどうなるのだろう という共通した将来に対する不安を抱えています。そんな不安や現実を行政に届けて少しでも社会貢献できないか、そのためには不安や思いをわかっている人間がどうしても必要だと考えて立候補に至りました。

《人が繋がる街》

今は地域のコミュニケーションが希薄になっています。そんな孤立した不安な社会を地域のイベントや町内活動を通して顔の見える交流を深め、障がい者や高齢者を地域が見守り育てる街づくりを目指します。

《市民の声が届く、変化・進化する街》

鯖江と眼鏡が日本中に知れ渡ってきました。これからは市民の声を反映し、市民に密着したより良い街づくりと、お客様をおもてなしする街づくりを目指します。

《活力があり暮らしやすさを実感できる街》

県内で唯一人口が増えている鯖江市の若い力を地域の産業の多様な働き方で活かし 新規の企業誘致での雇用の創出を積極的に行います。

《防災・減災の安全な街》

自治体の準備があっても 市民の皆様には防災の意識と準備が無ければ安心安全は成り立ちません。他人任せにしない共助・協働の街を目指します

プロフィール

学歴
鯖江市立神明小学校 卒業
鯖江市立中央中学校 卒業
福井県立武生高校 卒業
国立群馬大学 卒業
経歴
株式会社 松浦機械製作所
リーガルシューズ 福井店 店長
衣料品店 GOODWILL 経営
カラオケスナック スイセン 経営
役歴
福井県立盲学校PTA会長
福井県社会人バスケットボール
連盟 広報委員
鯖江北コミュニティスポーツクラブ
副会長



はやし たかひと
林下とよひこ
無所属
58歳

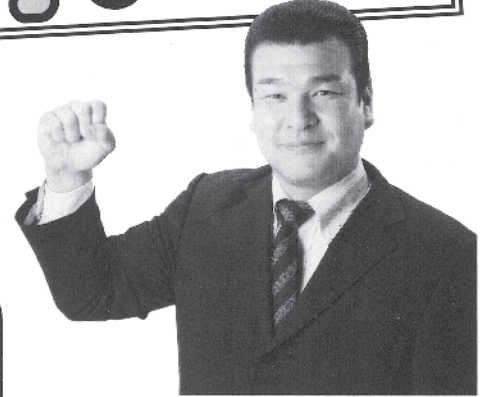
46歳、確かな経験と実績で鯖江の為に働きます!!

あさむ



修が「やります」3大プラン

- 1 安心**
 - 治水対策に力を入れます
 - 各種保険事業の健全化に努めます
 - 子育て環境の整備に努めます
- 2 元気**
 - 地場産業の世界進出を応援します
 - スポーツ・文化活動を積極的に応援します
 - 高齢者のさまざまな活動を支援します
- 3 やる気**
 - 歳出の見直しを行い、予算の適正化に努めます
 - 各分野において産学官連携を強化します
 - 北陸新幹線教習開業における利便性確保とまちづくりに努めます



職務経歴
・鯖江市柔道協会理事
・福井県柔道連盟参与
・鯖江月生ソフトボール協会副会長
・ふくい若手議員の会前会長
・元立待地区体育協会会長
・教育民生委員会委員長
・元産業建設委員会副委員長
・元議会運営委員会副委員長



無所属
いしかわ 修
あさむ
46歳

パソコンの先生やサッカーのコーチをしています。

選挙について

選挙カーや拡声器、スピーカーを使いませぬ
赤ちゃんや子供、夜勤等でお疲れの方や
静かにお仕事されている方たちの邪魔をしません。
また、選挙カーやチラシ、看板等も使わず、
出来るだけお金を使わない選挙活動を行います。
公認や支援等は一切受けていません
支持組織に縛られない選挙活動ができます。
当選後も、そういった方たちの利益にとらわれず、
本当に鯖江市民のために仕事をしていきます。

政治について

若い人たちが子供たちのために
安心して、楽しく、未来に希望を持てる鯖江を
皆さんと一緒に考えて作っていききたい
これからの時代に合った、教育のやり方、働き方にしていききたい。
生活のためにただ働くのではなく、目的とやりがいをもち、
楽しく働いていけるように、教育や社会を変えていききたい。
鯖江市民からの税金である、お金（予算）の
使い方をもうとと考えていききたい
いつもと同じという考えでお金を使うのではなく、
減らすところは減らし、力を入れるところにはお金をかけていく。
困っている人や、多くの人のためになることに
お金を使うように再配分していききたい。



無所属

くわばら ひでまさ

そら美英の6つの政策

- 1 安全・安心な生活環境の改善・向上**
徹底して現場に足を運び、市民目線で安全安心な生活環境の改善・向上に取り組みます。
- 2 行政と連携した問題解決**
すべての世代の意見・要望を聞きながら、子どもの「遊び場」や高齢者の「憩いの場所」「災害時の「避難場所」等を行政と連携し取り組みます。
- 3 お互いが支え合う地域社会の構築**
様々なコミュニティ活動を通して、子どもから高齢者までを地域や町内全体で見守る体制を作り、「お互いが協力して支え合う地域社会」の構築に取り組みます。
- 4 福祉・医療・教育環境の充実**
少子高齢化時代において、子育てにやさしく、若者の活躍の場やいきがいを得られる福祉・医療・教育環境の充実に取り組みます。
- 5 高齢者の働ける環境づくり**
高齢者が安心して元気に働ける環境づくりに取り組みます。
- 6 雪国特有の問題解決**
道路舗装等の早期修復や降雪時の除排雪の機敏な対処、そして融雪装置の増設など雪国特有の問題解決に取り組みます。

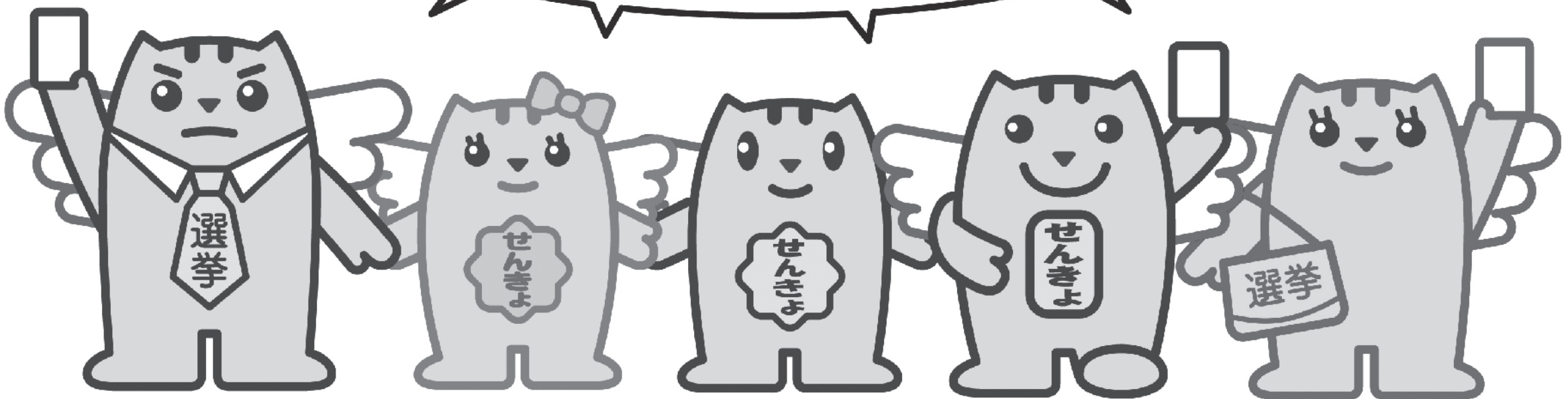


無所属

よしひで

そら美英
65歳

みんなで行こう。明るい選挙。



この選挙公報は、候補者から提出された原稿を原文のまま写真印刷したものです。

令和元年6月30日執行

鯖江市議会議員選挙公報

鯖江市選挙管理委員会

災害に強い町づくり、住みたくなる町づくり

①人にやさしい町

少子・高齢化や核家族が進むなかで、つねに市民の皆様と一緒に足並みを揃え、暖かい息づかいと、誰もが住みたくなる町づくりを目指します。

②人とふれあう町

人の痛みを知り、人の苦しさを知り、「いま何が必要なのか、何をなすべきなのか」を考え、市民の皆様が気軽に交流できる町づくりを目指します。

③スポーツの町

各種のスポーツを通して、お年寄りの健康や、青少年の健全育成、また振興と向上を目指します。



無所属
すえもと 幸夫

79歳

- 安心安全な、ものづくりのまち、子ども達の将来に向かって夢の持てる夢の広がる元気な鯖江のまちづくり
- まちづくりの主役は、女性も参加した私たち市民です。
- ① 幼児期から心豊かにたくましく成長できる環境・支援の充実
- ② 安心して産み育てる事のできる家庭・職場・社会環境の充実
- ③ 良好な自然環境保全対策（農業・里山事業）
- ④ 地球温暖化防止・循環型社会づくり
- ⑤ 高年齢者も障がい者も、誰もが安心して住める優しいまちづくり
- ⑥ 男女がともに働き、支えあう社会づくり
- ⑦ 歴史的文化を大切に、地域産業・地域資源を生かしたまちづくり
- ⑧ 若者が誇りとする、協働のまちづくり

子どもたちにツケを残さない 住み続けたいまちづくり、生活者の声を市民目線で行政に反映させる

現場主義の 木村愛子 お任せください。

[プロフィール]市議会議員(4期)、副議長、産業建設委員長、教育民生委員長、鯖江市連合女性会相談役、鯖江市精神障がい者福祉協会相談役、県母親クラブ会長、「山うに」プロジェクト座長、福井県民生協元理事・監事、元民生・児童委員、NPO 法人事務局



無所属
木村愛子
71歳

安全安心な気なまちづくり

- 地域の活性化による愛着と誇りの持てるまちづくりの推進
- 超高齢化社会における医療・介護、福祉の充実の推進
- 教育の環境並びに少子化対策と幼児保育充実の推進
- サテライトオフィス事業による雇用創出の推進
- 行財政構造改革の一層の推進



無所属
すいじ 達夫
(70歳)

継続は力なり!

それゆけ! すいじくん



〇誇りが持てる鯖江。幸せを実感できる鯖江を目指します

- ◎市民感覚を忘れず、市民の幸せを追求していきます。
- ◎市民の声を行政に伝えます。市政を市民に分かりやすくお伝えします。

〇高齢者が楽しく安心して暮らせる鯖江をつくります

- ◎生涯スポーツ、高齢者スポーツを推進します。いつでも、どこでも、誰もがスポーツに取り組める環境作りに努めます。

〇男女共同参画の推進と少子化・人口減少対策に取り組みます

- ◎女性が働きやすく、子育てしやすい環境整備に努めます。

〇新幹線の駅がない・JR特急の走らなくなる鯖江。考えます活性化

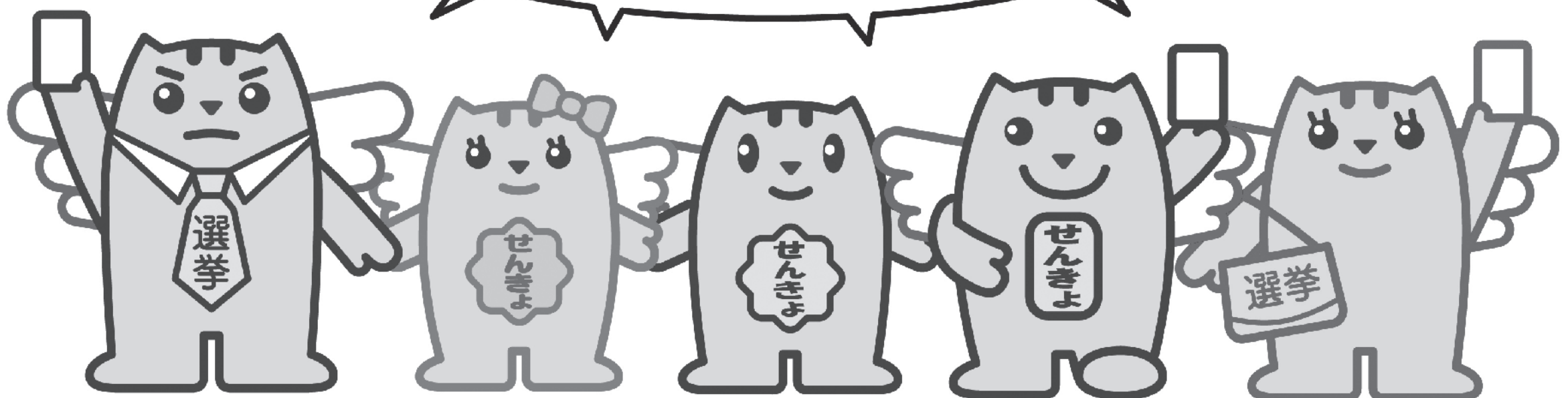
- ◎西山公園の魅力アップに努めます。



無所属
大門よしかず
六十七歳

〇主なプロフィール	〇現在の主な公務
S26 鯖江市河和田町生まれ	鯖江市議会議員
S48 福井高専卒 宇都宮市勤務	福井県スティックリング協会副会長
S53~ 帰籍、漆器業従事	鯖江市スティックリング協会会長
S55 新横江1丁目転居	新横江保育園理事
H14~H17 新横江1丁目町内会役員	〇趣味
H20~H23 新横江地区体育協会副理事長	スティックリング・マレットゴルフ
H23~H26 新横江1丁目町内会区長	川柳・俳句・茶道・日帰り温泉めぐり
H24 市スティックリング協会設立	〇座右の銘
H25 新横江地区区長会副会長	本来無一物・凡事徹底
H27~H30 新横江1丁目町内会役員	〇家族
H27 市議会議員(1期目)	妻と二人暮らし

みんなで行こう。明るい選挙。



令和元年6月30日執行

鯖江市議会議員選挙公報

鯖江市選挙管理委員会

安全・安心な街と 幸せを感じる暮らしのために

新人・江端一高の活動ポリシー

3 みんなのサポートのため

- 子育て環境の整備、充実（安心して働くために）
- 教育の充実（ストリートスマートカ育成）
- 医療・介護の整備、充実
- 地場産業の支援
- 税金の見える化推進

2 安全・安心な街づくり

- 防災、減災への取り組み
- 災害に対応できる街と人へ
- 子供、高齢者、ハンディキャップを持つ人の安全性と快適性の向上
- 有害鳥獣対策

1 幸せな暮らしのため

- 公共交通機関の拡充（バスの充実）
- 賑わいのある街づくり
- 観光資源の発掘と創造
- スポーツ、文化活動の振興

新しい時代に、新しい風を！



無所属

えばた 一高

44歳

新人・江端一高プロフィール
 1975年3月8日生まれ（44歳）・妻（介護職）、子供（大学生、高校生）
 鯖江市 中杉本町出身、丸山町3丁目在住。立待小学校、中央中学校、鯖江高等学校、東洋大学 印度哲学科卒。慶応義塾大学 法学部乙類（政治学）通信課程在籍中。サカイオーベックス株式会社にて工場、営業担当者を経験。その後、セコム北陸株式会社（SECOM）に入社、セキュリティのプロとして現在に至る。

一人の声を大切に 即行動！

私は挑戦します！

- ① 2025年に向け「地域包括ケアシステム」の加速化！
- ② 健康長寿社会の構築！（フレイル予防対策の推進）
- ③ SDGsの推進！（企業・団体・市民にSDGsの理念を普及）
- ④ 防災・減災対策の推進！

略歴 ●昭和28年3月17日生まれ ●県立丹生高校卒
 ●平成19年7月 鯖江市議会議員に初当選（現在3期）
 ●公明党丹南総支部長 ●鯖江市西大井町 在住



公明党

おく村 義則

66歳

国保税値下げなど 「福祉の心」を市政に

消費税の増税はメガネと漆器など中小零細企業が多い鯖江市への影響も深刻です。しかし、議会の多数は増税中止を求める請願に向け、公民館などの社会教育施設の使用料の値上げに賛成しました。

鯖江市の一般会計は年260億円。そのごく一部の活用で福祉・暮らし応援の施策はできます。今の市政の心は「福祉の心」です。

日本共産党のすがはら義信は

消費税増税ノー、憲法9条守れのあなたの思いにこたえます。

- 高すぎる国民健康保険税の値下げ。
- 高校生まで医療費の完全無償化。
- 保育・幼稚園など正職員の増員を。
- 永平寺のように、鯖江でも学校給食を無料に。
- 原発ゼロ、自然エネルギー推進の街づくりを。
- 新幹線開通後も、特急「サンダーバード」「しらねび」の存続を。

●市議8期32年、市政と議会の良識・意見番。●立命館大学卒●橋立町在住。



日本共産党

すがはら 義信

65歳

あしたの鯖江を創る主役は私たち住民です。

政治理念

よくわかる市政

● 積極的な情報公開、広報の充実、行政の見える化を深化させる

納得のいく市政

● 市民負担の最適化と財政健全化、住民主役のまちづくりを支援

安全・安心、元気な鯖江

● 防犯・防災、地域経済の振興と情報発信で元気鯖江を創る

心のかよった市政

● 教育、文化、スポーツ・福祉の充実で健康的で明るい暮らしを後押し

四期目は、右記理念のもと

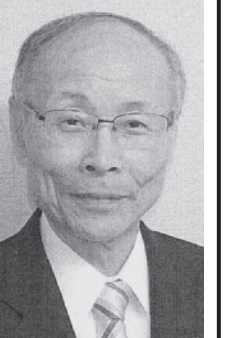
● 一般質問等による市政のチェックや提言、市政報告や議会報告の実施

● ムタや事務事業の見直し、産業育成・振興と雇用対策

● 先進地視察、政策研究会への積極的な参加

● 地域課題解決のための国、県への陳情、要望書の提出

の推進に努力してまいりました



無所属

におひろき

六十九才

情熱・誠実・皆様と共に歩む「まちづくり」

（経歴）

鯖江市下野田町に生まれる。昭和24・9・21生
 鯖江中学校・武生高等学校・金沢大学理学部卒業
 地元にもどり昭和53年豊田郵便局長
 平成15年鯖江市議会議員初当選
 以来4期連続当選現在に至る

住民が主役

「地域創生のまちづくり」

地域性を活かして住み続けたい「まちづくり」を目標に、皆さんと相談しながら、継続された事業の完成と以下のテーマに全力を尽くします。

1 少子高齢化での福祉対策

2 防災・減災対策

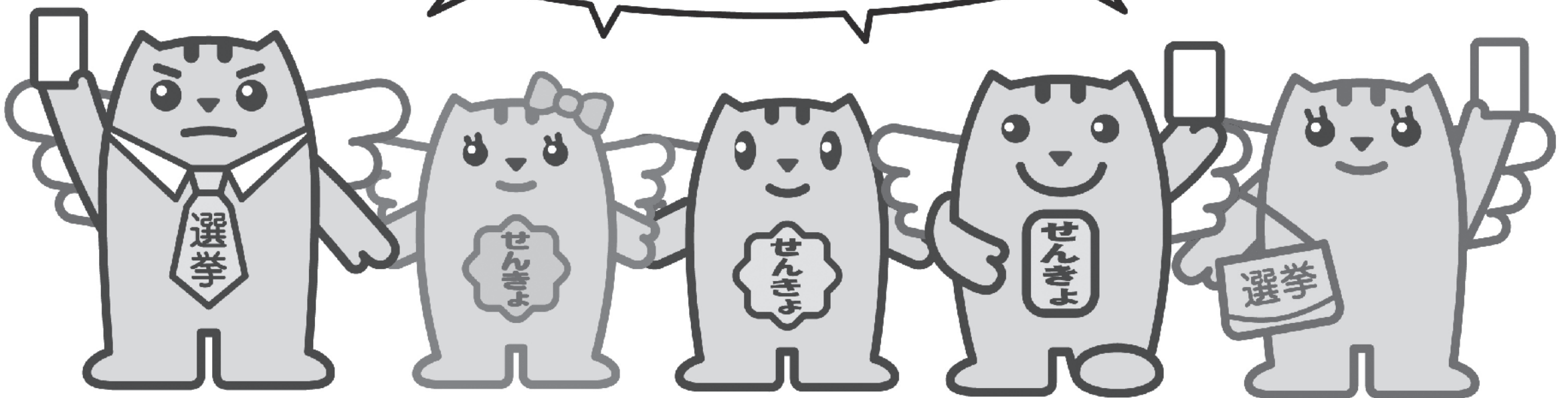
3 インフラ等行政コスト対策

4 産業と雇用

5 マンパワー向上支援

6 地域の宝、文化・伝統の継承

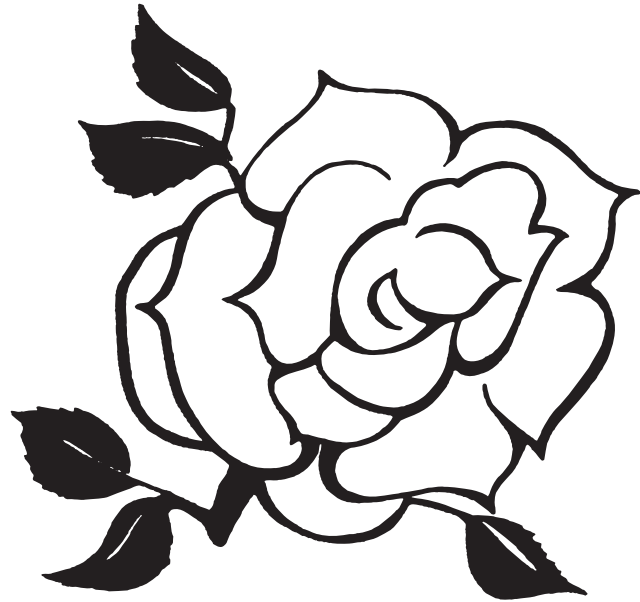
みんなで行こう。明るい選挙。



令和元年6月30日執行

鯖江市議会議員選挙公報

鯖江市選挙管理委員会



白バラは明るい
選挙のシンボルです

全ては郷土・さばえの為に！
～全力で行動！果敢にチャレンジ！～

私は、郷土・さばえの為に、
皆さんと共に考え・共に行動します。

「次の世代が魅力あるまち」を目指して

- ものづくりのまちを次世代に継承し、持続可能なまちづくりを推進します。
- 行財政改革を推進し、子ども達や孫達、次の世代にツケを回しません。
- 若者や女性が果敢に挑戦・活躍できる場を創造し、積極的に応援します。

「期待と信頼の政治」を目指して

- 行政チェック機能を十分に働かせ、更に提案型の議員活動を行います。
- 議会改革を推進し、市民に開かれた身近な議会となるよう取り組みます。
- 市民に一番近い議員として現場主義に徹し、市民が主役で主体のまちづくりを推進します。

「チームさばえ」を目指して

- 一人は皆の為に、皆は一人の為に。そして、このまちの為に。先頭に立って行動します。
- 衆知を集め、力を合わせて、助け合えるまちづくり・ひとづくりに取り組みます。
- 市民・行政・議会が連携・連動して最大限の効果が発揮できるよう活動します。

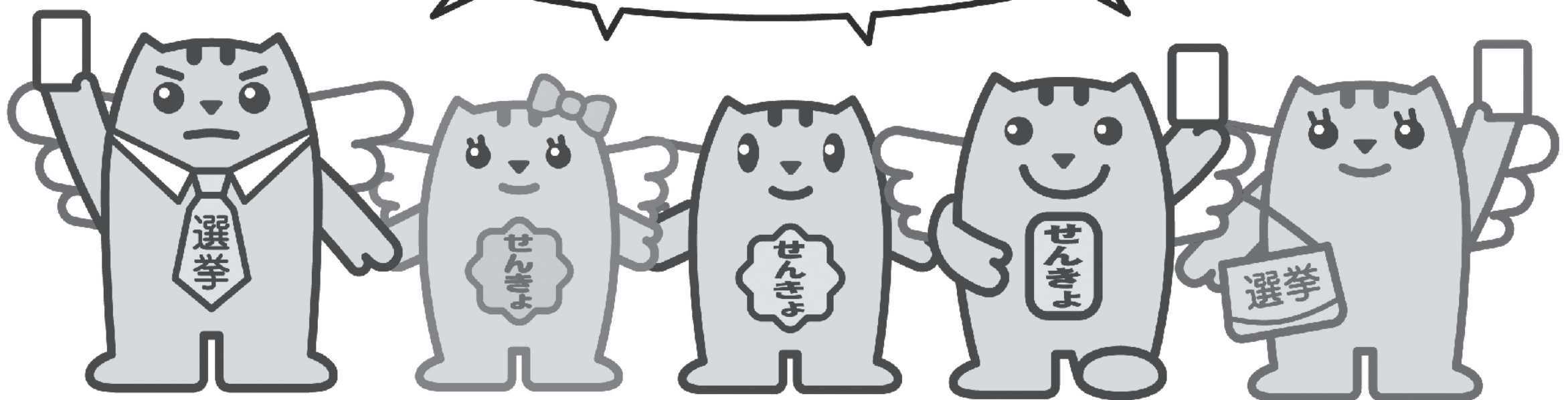
さばえの政治！私に任せてください！3期12年の実績と信頼！

この12年、誰にも負けにくい必死に、全力で、全てを懸けて、さばえの政治に取り組んできました。これからも、私達の愛する郷土・さばえが発展し、幸せを感じられるまちであり続ける為に、私は全身全霊を捧げます。



無所属
佐々木勝久
かつひさ
51歳

みんなで行こう。明るい選挙。



令和元年6月30日執行

鯖江市議会議員選挙公報

鯖江市選挙管理委員会

あなたの一票が 明るい未来を築きます

未来のために、みんなで投票、みんなで参加!

鯖江市議会議員選挙投票日
6月30日(日)

